

入学生代表挨拶

桜の花も咲き、海から吹く風にも春の暖かさを感じます。この良き日に、私も入学生二四〇名は、晴れて長崎総合科学大学への入学の日を迎えることができました。多くのご来賓の皆様をはじめ、諸先生方、保護者の皆様のご列席を賜り、このように入學式を挙行していただき、誠にありがとうございます。

長崎総合科学大学には実践を通して専門分野の学びを深められるプログラム、整った施設、設備などの恵まれた学びの環境があります。この環境の下でさまざまなことに積極的にチャレンジしていきたいと思えます。

私は環境に配慮した建築材料の研究に取り組みたいと考え、特に建築分野の深い知識や確かな技術、探究する力を身につけていきたいと思い、長崎総合科学大学への進学を決めました。

これから始まる大学生活には大きな期待と同時に多少の不安もあります。しかし、それぞれの夢や目標の達成に向けて、懸命に取り組んでいきます。

一期一会、新しい仲間との出会いを大切にし、また、選挙権を持つ一成人としての自覚と責任をもって、大学生活を豊かで価値あるものにしていきたいと思えます。そして、これからの社会を担う一人として、社会に貢献する力をつけていきます。

長崎総合科学大学の学生としての誇りを持ち、周りへの感謝の気持ちと初心を忘れず、ひたむきに学び続けることを決意して、新入生を代表してあいさついたします。

令和八年四月二日

学部生代表

工学部工学科

建築学コース 中尾 蓮太朗